

会員の皆様へ

2022年1月吉日

板橋区ワールドアスリート育成支援会 閉会のご報告ならびに御礼

余寒の候、会員の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
板橋区ワールドアスリート育成支援会は、2014年、東京オリンピック・パラリンピック開催決定を機に、板橋区は下村博文初代オリ・パラ担当大臣の地元であり、板橋区から東京オリンピック・パラリンピックを盛り上げていこう、青少年健全育成の観点からもオリ・パラを目指すアスリートたちを応援していこうという趣旨で発会いたしました。

それから約7年間、会員の皆様には格別のご高配を賜りましたことを、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の蔓延の影響で延期はされましたが、東京オリンピック・パラリンピックは昨年、2021年に無事に開催されました。板橋区民のメダリストも誕生し、当会支援選手たちも入賞を果たすなど大きな成果をあげられました。

皆様のご支援と応援で育ててまいりました当会も、昨年11月30日の「支援選手 オリ・パラ報告会」の開催をもって、当初のお約束通り、閉会することいたしました。



今までの皆様方のご理解、ご協力、ご支援に心より厚く御礼申し上げますとともに、当会閉会をご報告させていただきます。誠にありがとうございました。

皆様よりいただきました会費の残りに関しましては、当初のお約束通り、残額(詳細は別紙会計報告書参照)に理事から少額を加えて、50万円を板橋区に寄付いたします。

なお、多くの選手や選手のご家族、会員の皆様より、当会活動の継続を望む声も頂戴しております。大変、ありがたうれしく思いますが、当会自体は当初のお約束通り、はじめとして閉会し、同様の活動をする場合は、新たな会を発足して行うこととなります。

新たな会が発足した折には、皆様に1度だけのご案内をさせていただくこととなりますが、引き続き板橋区のアスリートの支援にご賛同いただける方は応援のほどよろしくお願い申し上げます。

以上を持ちまして、板橋区ワールドアスリート育成支援会を閉会いたします。ありがとうございました。

板橋区ワールドアスリート育成支援会

会長 高田 修

板橋区ワールドアスリート育成支援会

令和3年度(2021年度)収支決算報告

自 令和3年(2021年)4月1日

至 令和4年(2021年)1月15日

収入の部

科目	金額	摘要		
前期繰越金	2,676,281	2020年度繰越金(前年度決算書に一致)		
会費	1,800,000	正会員	100,000	18口
〃	0	法人会員	100,000	0口
〃	590,000	賛助会員	10,000	59口
〃	114,000	個人会員	3,000	38口
受取利息	3	受取利息		
合計	5,180,284			

支出の部

科目	金額	摘要		
消耗品費	302,289	文具・用紙・トナー代等		
通信費	265,118	はがき、切手代		
資料代	36,440	資料作成・印刷代		
会議費	198,804	会場費等(文化会館小ホール・4F)等		
候補者支援金	2,500,000	500,000円×5人		
祝金等	1,050,000	メダリスト・入賞者へ		
イベント費用	325,000	ｽﾎﾟｰｯｼﾞﾓｯﾄ in 板橋謝礼金等		
手数料	2,860	振込手数料等		
合計	4,680,511			
残高	499,773	板橋区へ寄付へ		

上記決算書の通り報告します。

令和4年(2022年)1月16日

会長 高田 修



会計 星亀 賢一



監査報告書

財産目録

科目	金額	摘要
①現金	499,773	小口現金
②通常貯金	0	総合口座 10050 37363501
③通常貯金	0	振替口座 00140-9-360499
④ //	0	振替口座 00170-0-730210
合計	499,773	※板橋区へ寄付へ

令和4年(2022年)1月16日、令和3年度(2021年度)の収支決算書及び
監査目録等の監査を実施しました。

監査の結果、適切、適法にて、正確に処理されていることを認めます。

令和4年(2022年)1月16日

監査 松澤 育男



監査 四分一 明彦

